

コース No. 〇 街路樹・食材散策コース〈円山地区〉

約4.5km
約7,500歩
約55分

円山朝市

歴史の散歩道

明治の中頃、各方面の農家が南1条西11丁目付近に集まって野菜を早朝売ようになりました。これが円山朝市の始まりです。特に円山方面の農家の人が多かったことから円山朝市と呼ばれるようです。大正12年には、朝市も西に移動して、南1条西24丁目から大通西24丁目までの一角に荷馬車置き場のある建物ができました。今のミニまるいちばのある界限です。

中央卸売市場

全国17番目となった中央卸売市場は、昭和34年(1959年)に誕生しました。生鮮食料品の流通拠点基地として、187万(8月1日現在)都市札幌の台所として平日は威勢の良い声が飛び交っています。



ベニバナトチノキの花
6月はベニバナトチノキの花が満開。桑園との境にあるベニバナトチノキの木に注目!



場外市場には新鮮野菜や鮮魚類がいっぱい。



ビルの前の藤の花が見事です。



トイレ トイレ ベニバナトチノキ



消費カロリー
約185kcal
あんぱん 1/2個